

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成20年11月14日
【四半期会計期間】	第158期第2四半期（自平成20年7月1日至平成20年9月30日）
【会社名】	北陸瓦斯株式会社
【英訳名】	HOKURIKU GAS CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 敦井 榮一
【本店の所在の場所】	新潟市中央区東大通一丁目2番23号 北陸ビル内
【電話番号】	025(245)2211(代表)
【事務連絡者氏名】	経理グループマネージャー 森 裕之
【最寄りの連絡場所】	新潟市中央区東大通一丁目2番23号 北陸ビル内
【電話番号】	025(245)2211(代表)
【事務連絡者氏名】	経理グループマネージャー 森 裕之
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第158期 第2四半期連結 累計期間	第158期 第2四半期連結 会計期間	第157期
会計期間	自平成20年 4月1日 至平成20年 9月30日	自平成20年 7月1日 至平成20年 9月30日	自平成19年 4月1日 至平成20年 3月31日
売上高(千円)	18,825,095	7,909,508	42,550,754
経常利益又は経常損失( ) (千円)	215,482	636,108	1,176,079
四半期(当期)純利益又は四半期純 損失( )(千円)	11,270	428,642	933,266
純資産額(千円)	-	38,228,427	38,562,005
総資産額(千円)	-	54,980,922	55,034,507
1株当たり純資産額(円)	-	754.29	762.96
1株当たり四半期(当期)純利益金 額又は1株当たり四半期純損失金額 ( )(円)	0.23	8.94	19.46
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	-	65.8	66.5
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	2,835,484	-	6,310,036
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	3,373,640	-	4,427,386
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	875,064	-	1,474,457
現金及び現金同等物の四半期末(期 末)残高(千円)	-	2,261,051	1,924,143
従業員数(人)	-	570	581

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2【事業の内容】

当第2四半期連結会計期間において、当社グループ（当社、当社の子会社及び関連会社）が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 3【関係会社の状況】

当第2四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

## 4【従業員の状況】

### (1) 連結会社の状況

平成20年9月30日現在

従業員数（人）	570	(92)
---------	-----	------

（注）従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は当第2四半期連結会計期間の平均人員を（ ）外数で記載しております。

### (2) 提出会社の状況

平成20年9月30日現在

従業員数（人）	358	(51)
---------	-----	------

（注）従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は当第2四半期会計期間の平均人員を（ ）外数で記載しております。

## 第2【事業の状況】

### 1【生産、受注及び販売の状況】

当社グループは、都市ガスを中心とした生産及び販売活動を行っておりますので、都市ガス供給事業に限定して記載しております。

#### (1) 生産実績

項目	当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
製品ガス	29,574 千m <sup>3</sup>

(注) 1. 1 m<sup>3</sup>当たり41.8605メガジュール(10,000キロカロリー)で表示しております。

2. 上記表に含まれていない当第2四半期連結会計期間における「製品ガス仕入」は46,252千m<sup>3</sup>であります。

#### (2) 受注状況

当社グループは事業の性質上受注生産は行っておりません。

#### (3) 販売実績

当社グループの主製品である都市ガスは製造工場から導管により直接お客様に販売しております。

#### ガス販売実績

区分	当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	
	数量(千m <sup>3</sup> )	金額(千円)
ガス販売量		
家庭用	25,390	3,133,558
業務用	52,129	2,919,975
計	77,519	6,053,534
月平均調定件数	343,788 件	
調定件数1件当たり月平均販売量	75 m <sup>3</sup>	

(注) 1 m<sup>3</sup>当たり41.8605メガジュール(10,000キロカロリー)で表示しております。

## 2【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

## 3【財政状態及び経営成績の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

### （1）業績の状況

当第2四半期連結会計期間（20年7月～9月）の売上高につきましては、原料費調整制度に基づくガス料金単価の引上げがありましたものの、夏場の気温が低めに推移した影響による空調用ガス販売量の伸び悩みなどから79億9百万円となりました。

一方、営業費用につきましては、LNG価格の高騰等に伴う原料価格及び当社における「13Aガス」への熱量変更費用の増加などから85億90百万円となりました。

この結果、営業損失は6億80百万円、経常損失は6億36百万円、四半期純損失は4億28百万円となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### <ガス>

ガス販売量は77,519千<sup>3</sup>m<sup>3</sup>となりました。用途別に見ますと、家庭用ガス販売量は、給湯需要が減少し25,390千<sup>3</sup>m<sup>3</sup>となりました。業務用（商業用、工業用、その他用）ガス販売量は、夏場の気温が低めに推移したことから空調需要が伸び悩み52,129千<sup>3</sup>m<sup>3</sup>となりました。

売上高につきましては、原料費調整制度に基づくガス料金単価の引上げがありましたものの、販売量が伸び悩んだことから60億71百万円、営業利益は0.6百万円となりました。

#### <ガス器具>

売上高は大型物件の獲得等により9億92百万円となったものの、営業損失は1億17百万円となりました。

#### <受注工事>

売上高は新設工事における大型物件の受注に支えられ4億99百万円となったものの、営業損失は1億64百万円となりました。

#### <その他>

売上高は8億4百万円、営業利益は61百万円となりました。

### （2）キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動では、現金及び現金同等物が40百万円増加しました。これは、税金等調整前四半期純損失が6億84百万円計上されたものの、減価償却費が14億25百万円計上されたことなどによるものです。

投資活動では、現金及び現金同等物が18億32百万円減少しました。これは、有形固定資産の取得による支出が13億67百万円、繰延資産の取得による支出が3億13百万円あったことなどによるものです。

財務活動では、現金及び現金同等物が14億9百万円増加しました。これは、短期借入金の減少が3億50百万円あったものの、長期借入による収入が22億円あったことなどによるものです。

### （3）事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結会計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

### （4）研究開発活動

特記事項はありません。

### （5）その他

該当事項はありません。

### 第3【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第2四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第2四半期連結会計期間において、前四半期連結会計期間末において計画中であった重要な設備の新設、除却等について、重要な変更はありません。また、新たに確定した重要な設備の新設、拡充、改修、除却、売却等の計画はありません。

## 第4【提出会社の状況】

### 1【株式等の状況】

#### (1)【株式の総数等】

##### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	96,000,000
計	96,000,000

##### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在発行数(株) (平成20年9月30日)	提出日現在発行数(株) (平成20年11月14日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	48,000,000	48,000,000	東京証券取引所 市場第二部	-
計	48,000,000	48,000,000	-	-

#### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

#### (3)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

#### (4)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総数 増減数(千株)	発行済株式総 数残高(千株)	資本金増減 額(千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成20年7月1日～ 平成20年9月30日	-	48,000	-	2,400,000	-	21,043

( 5 ) 【大株主の状況】

平成20年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%)
敦井産業株式会社	新潟市中央区下大川前通四ノ町2230番地12	5,075	10.57
財団法人北陸瓦斯奨学会	新潟市中央区東大通一丁目2番23号	3,477	7.24
財団法人敦井奨学会	新潟市中央区東大通一丁目2番23号	2,105	4.38
第一生命保険相互会社	東京都千代田区有楽町一丁目13番1号	1,811	3.77
ビービーエイチ フォー イデリティー ロープライス ストック ファンド (常任代理人 株式会社三菱 東京UFJ銀行)	40 WATER STREET,BOSTON MA 02109 U.S.A. (東京都千代田区丸の内二丁目7番1号)	1,700	3.54
日本マスタートラスト信託 銀行株式会社 (管理信託口・79211)	東京都港区浜松町二丁目11番3号	1,607	3.34
三菱商事株式会社	東京都千代田区丸の内二丁目3番1号	1,531	3.18
新潟ヒューム管株式会社	新潟市中央区東大通一丁目2番23号	1,478	3.07
株式会社第四銀行	新潟市中央区東堀前通七番町1071番地1	1,371	2.85
三条信用金庫	新潟県三条市旭町二丁目5番10号	1,182	2.46
計	-	21,339	44.45

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成20年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 39,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 47,706,000	47,706	-
単元未満株式	普通株式 255,000	-	-
発行済株式総数	48,000,000	-	-
総株主の議決権	-	47,706	-

【自己株式等】

平成20年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
北陸瓦斯株式会社	新潟市中央区東大通一丁目2番23号	39,000	-	39,000	0.08
計	-	39,000	-	39,000	0.08

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成20年4月	5月	6月	7月	8月	9月
最高(円)	314	306	310	328	328	309
最低(円)	279	298	290	298	305	292

(注) 最高・最低株価は、東京証券取引所市場第二部におけるものであります。

3 【役員状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期報告書の提出日までにおいて、役員の変動はありません。

## 第5【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号、以下「四半期連結財務諸表規則」という。）及び「ガス事業会計規則」（昭和29年通商産業省令第15号）に基づいて作成しております。

なお、第1四半期連結会計期間（平成20年4月1日から平成20年6月30日まで）から、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日内閣府令第50号）附則第7条第1項第5号ただし書きにより、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び当第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
製造設備	655,429	690,628
供給設備	34,964,291	36,026,966
業務設備	1,346,291	1,387,065
その他の設備	1,099,221	1,126,095
建設仮勘定	1,108,143	344,469
有形固定資産合計	39,173,377	39,575,225
<b>無形固定資産</b>		
その他無形固定資産	1,294,984	1,521,950
無形固定資産合計	1,294,984	1,521,950
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	3,373,421	3,405,398
長期貸付金	226,295	348,047
繰延税金資産	537,418	535,623
その他投資	385,386	410,248
貸倒引当金	4,245	5,200
投資その他の資産合計	4,518,277	4,694,116
<b>固定資産合計</b>	44,986,640	45,791,292
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	3,105,705	2,410,673
受取手形及び売掛金	2,419,989	3,533,760
有価証券	200,122	200,399
貯蔵品	578,140	422,258
未成工事支出金	1,699,111	1,320,547
繰延税金資産	490,412	408,483
その他流動資産	614,338	573,266
貸倒引当金	17,818	27,176
流動資産合計	9,090,002	8,842,212
<b>繰延資産</b>		
開発費	904,280	401,002
繰延資産合計	904,280	401,002
<b>資産合計</b>	54,980,922	55,034,507

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
固定負債		
長期借入金	6,366,827	5,004,727
繰延税金負債	109,957	131,725
退職給付引当金	1,014,631	1,216,092
役員退職慰労引当金	605,962	591,711
ガスホルダー修繕引当金	900,167	921,045
固定負債合計	8,997,546	7,865,302
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	1,472,600	1,373,400
支払手形及び買掛金	2,212,457	3,044,261
短期借入金	100,000	300,000
未払法人税等	295,587	459,406
役員賞与引当金	-	16,500
その他流動負債	3,674,303	3,413,632
流動負債合計	7,754,949	8,607,200
負債合計	16,752,495	16,472,502
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,400,000	2,400,000
資本剰余金	21,140	21,140
利益剰余金	32,701,559	33,074,009
自己株式	12,939	11,510
株主資本合計	35,109,760	35,483,640
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,066,287	1,111,883
評価・換算差額等合計	1,066,287	1,111,883
少数株主持分	2,052,379	1,966,482
純資産合計	38,228,427	38,562,005
負債純資産合計	54,980,922	55,034,507

( 2 ) 【四半期連結損益計算書】  
【第 2 四半期連結累計期間】

( 単位：千円 )

	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 9 月30日)
売上高	18,825,095
売上原価	11,154,510
売上総利益	7,670,585
供給販売費及び一般管理費	
供給販売費	<sup>1</sup> 6,186,407
一般管理費	<sup>2</sup> 1,365,653
供給販売費及び一般管理費合計	7,552,060
営業利益	118,524
営業外収益	
受取利息	9,832
受取配当金	35,881
導管修理補償料	11,832
受取賃貸料	29,903
その他	67,263
営業外収益合計	154,713
営業外費用	
支払利息	39,329
投資有価証券評価損	11,670
その他	6,755
営業外費用合計	57,755
経常利益	215,482
特別損失	
退職特別加算金	48,245
特別損失合計	48,245
税金等調整前四半期純利益	167,236
法人税等	<sup>3</sup> 67,774
少数株主利益	88,191
四半期純利益	11,270

【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	
売上高	7,909,508
売上原価	4,793,273
売上総利益	3,116,235
供給販売費及び一般管理費	
供給販売費	1 3,116,684
一般管理費	2 680,373
供給販売費及び一般管理費合計	3,797,058
営業損失( )	680,823
営業外収益	
受取利息	6,615
受取配当金	1,797
導管修理補償料	7,897
受取賃貸料	14,584
その他	36,437
営業外収益合計	67,331
営業外費用	
支払利息	21,932
その他	683
営業外費用合計	22,616
経常損失( )	636,108
特別損失	
退職特別加算金	48,245
特別損失合計	48,245
税金等調整前四半期純損失( )	684,353
法人税等	3 189,523
少数株主損失( )	66,187
四半期純損失( )	428,642

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	167,236
減価償却費	2,818,207
繰延資産償却額	75,652
退職給付引当金の増減額(は減少)	201,461
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	14,251
ガスホルダー修繕引当金の増減額(は減少)	20,878
貸倒引当金の増減額(は減少)	10,314
役員賞与引当金の増減額(は減少)	16,500
受取利息及び受取配当金	45,713
支払利息	39,329
有形固定資産除却損	9,761
売上債権の増減額(は増加)	1,113,770
たな卸資産の増減額(は増加)	528,787
その他の流動資産の増減額(は増加)	21,374
仕入債務の増減額(は減少)	930,277
未払消費税等の増減額(は減少)	19,531
その他の流動負債の増減額(は減少)	604,622
その他	35,949
小計	3,093,858
利息及び配当金の受取額	46,011
利息の支払額	39,507
法人税等の支払額	264,878
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,835,484
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	468,000
定期預金の払戻による収入	110,000
有価証券の償還による収入	100,068
有形固定資産の取得による支出	2,476,879
有形固定資産の売却による収入	19,981
無形固定資産の取得による支出	33,613
投資有価証券の取得による支出	151,172
繰延資産の取得による支出	556,665
その他	82,641
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,373,640
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の純増減額(は減少)	200,000
長期借入れによる収入	2,200,000
長期借入金の返済による支出	738,700
自己株式の取得による支出	1,429
配当金の支払額	382,481
少数株主への配当金の支払額	2,324
財務活動によるキャッシュ・フロー	875,064

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
(自平成20年4月1日  
至平成20年9月30日)

現金及び現金同等物に係る換算差額	-
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	336,908
現金及び現金同等物の期首残高	1,924,143
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,261,051

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

	<p>当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)</p>
<p>会計処理基準に関する事項の変更</p>	<p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法の変更            棚卸資産            棚卸資産の評価基準については、従来、原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)によっております。            これによる損益への影響はありません。</p> <p>(2) リース取引に関する会計基準の適用            所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準第13号平成5年6月17日、平成19年3月30日改正)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号平成6年1月18日、平成19年3月30日改正)が平成20年4月1日以降開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用しております。            これによる損益への影響はありません。</p>

【簡便な会計処理】

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
1. 一般債権の貸倒見積高の算定方法	貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において算定した貸倒実績率等の合理的な基準を使用して一般債権の貸倒見積高を算定する方法によっております。
2. 棚卸資産の評価方法	棚卸資産の簿価切下げに関して収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。
3. 経過勘定項目の算定方法	一部の経過勘定項目については、合理的な算定方法による概算額で計上する方法によっております。
4. 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法	繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

【四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
税金費用の計算	税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。 なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日)
1.有形固定資産の減価償却累計額 85,673,292千円	1.有形固定資産の減価償却累計額 83,264,769千円
2.保証債務 関東信越ガス事業協同組合の独立行政法人中小企業 基盤整備機構からの高度化資金借入に対する連結子 会社の債務保証の金額は116,154千円であります。	2.保証債務 関東信越ガス事業協同組合の独立行政法人中小企業 基盤整備機構からの高度化資金借入に対する連結子 会社の債務保証の金額は116,154千円であります。
3.受取手形裏書譲渡高 39,870千円	3.受取手形裏書譲渡高 17,605千円

(四半期連結損益計算書関係)

当第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)
1.供給販売費のうち主な費目は次のとおりでありま す。 給料 648,969千円 退職給付費用 46,115 修繕費 194,152 ガスホルダー修繕引当金繰入額 101,713 委託作業費 488,431 減価償却費 2,659,701
2.一般管理費のうち主な費目は次のとおりでありま す。 給料 318,903千円 退職給付費用 22,413 役員退職慰労引当金繰入額 29,505 委託作業費 92,218 減価償却費 107,604
3.法人税等については、法人税等調整額を含めて表示 しております。

当第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)
1.供給販売費のうち主な費目は次のとおりでありま す。 給料 324,238千円 退職給付費用 22,710 修繕費 140,254 ガスホルダー修繕引当金繰入額 51,007 委託作業費 235,455 減価償却費 1,348,300
2.一般管理費のうち主な費目は次のとおりでありま す。 給料 161,047千円 退職給付費用 13,981 役員退職慰労引当金繰入額 14,481 委託作業費 36,383 減価償却費 53,336
3.法人税等については、法人税等調整額を含めて表示 しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第2四半期連結累計期間  
(自平成20年4月1日  
至平成20年9月30日)

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借 対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成20年9月30日現在)	
(千円)	
現金及び預金勘定	3,105,705
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	844,653
現金及び現金同等物	<u>2,261,051</u>

(株主資本等関係)

当第2四半期連結会計期間末(平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数

普通株式 48,000,000株

2. 自己株式の種類及び株式数

普通株式 39,579株

3. 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4. 配当に関する事項

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成20年6月27日 定時株主総会	普通株式	383,720	8.0	平成20年3月31日	平成20年6月30日	利益剰余金

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)

	ガス (千円)	ガス器具 (千円)	受注工事 (千円)	その他の事 業(千円)	合計 (千円)	消去又は全 社(千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	6,071,286	966,580	452,685	418,955	7,909,508		7,909,508
(2) セグメント間の内部売上高又 は振替高		26,060	46,410	385,531	458,002	(458,002)	
計	6,071,286	992,641	499,096	804,486	8,367,510	(458,002)	7,909,508
営業利益( 営業損失)	662	117,013	164,042	61,234	219,159	(461,663)	680,823

当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)

	ガス (千円)	ガス器具 (千円)	受注工事 (千円)	その他の事 業(千円)	合計 (千円)	消去又は全 社(千円)	連結 (千円)
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	14,027,521	1,642,815	2,400,119	754,638	18,825,095		18,825,095
(2) セグメント間の内部売上高又 は振替高		44,481	201,530	731,463	977,475	(977,475)	
計	14,027,521	1,687,296	2,601,650	1,486,101	19,802,570	(977,475)	18,825,095
営業利益( 営業損失)	1,356,233	267,166	153,256	110,727	1,046,537	(928,013)	118,524

(注) 事業区分の方法及び各区分に属する主要な製品等の名称

事業区分は、主としてガス事業会計規則に準拠した売上集計区分によっております。

事業区分	主要な製品等
ガス	ガス
ガス器具	ガス機器、都市ガス警報器のリース
受注工事	ガス工事、土木工事、水道工事
その他の事業	液化石油ガス、設備設計・施工

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)において、本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため該当事項はありません。

【海外売上高】

当第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)において、海外売上高がないため該当事項はありません。

(有価証券関係)

有価証券については、当社グループの事業の運営において重要なものとなっていないため、注記すべき事項はありません。

(デリバティブ取引関係)

当社グループはデリバティブ取引を全く行っておりませんので、該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

該当事項はありません。

( 1 株当たり情報 )

1 . 1 株当たり純資産額

当第 2 四半期連結会計期間末 (平成20年 9 月30日)	前連結会計年度末 (平成20年 3 月31日)
1 株当たり純資産額 754.29円	1 株当たり純資産額 762.96円

2 . 1 株当たり四半期純利益金額又は純損失金額

当第 2 四半期連結累計期間 (自平成20年 4 月 1 日 至平成20年 9 月30日)	当第 2 四半期連結会計期間 (自平成20年 7 月 1 日 至平成20年 9 月30日)
1 株当たり四半期純利益金額 0.23円 なお、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	1 株当たり四半期純損失金額 8.94円 なお、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益金額については、1 株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1 株当たり四半期純利益金額又は純損失金額 ( ) の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当第 2 四半期連結累計期間 (自平成20年 4 月 1 日 至平成20年 9 月30日)	当第 2 四半期連結会計期間 (自平成20年 7 月 1 日 至平成20年 9 月30日)
四半期純利益 ( は四半期純損失 ) ( 千円 )	11,270	428,642
普通株主に帰属しない金額 ( 千円 )	-	-
普通株式に係る四半期純利益 ( は四半期純損失 ) ( 千円 )	11,270	428,642
期中平均株式数 ( 千株 )	47,963	47,962

( 重要な後発事象 )

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成20年11月13日

北陸瓦斯株式会社  
取締役会 御中

### 新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 湯浅 英雄 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 清水 栄一 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている北陸瓦斯株式会社の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成20年7月1日から平成20年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、北陸瓦斯株式会社及び連結子会社の平成20年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

---

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。